



☆優勝 3m96cm  
☆大輪賞 直径34cm



うちわやひまわりの  
絵でアイデアいっぱい  
ー(岡太一郎さん)

▲脚立に乗ってひまわりを計測。身長をはるかに越える  
ひまわりが、木津のあちらこちらに咲き誇りました

## ひまわりで対話のあるまちづくり 木津で「ひまわり背比べコンテスト」

大字木津では、今年初めての試  
みとして「ひまわり背比べコンテ  
スト」を開催されました。6月に  
全戸にひまわりの種を配布。8月  
18日(水)には、区長、副区長、  
農業組合長の3名が、育てたひま  
わりの背丈を測りにまわられまし  
た。育てたひまわりに名前をつけ  
るなど、各家庭で工夫がいっぱい。  
8月22日(日)の木津納涼祭では、  
大輪賞やアイデア賞など、組や個  
人への表彰式が行われました。  
「対話と温もりのあるまちづく  
りをしていきたい」と岡信夫区長。  
参加された方は、「良いアイデア  
で楽しませてもらいました」と話  
され、花によって地域の会話が增  
え、地域を彩る素晴らしい取り組  
みとなりました。

## 懐かしい昭和を再現

二つの商店街で「昭和レトロ散策」

8月21日(土)、日野ギンザ商  
店街のふれあいホールぎんえん  
では、紙芝居や輪投げ、竹とんぼな  
ど、昔遊びを楽しむ場が設けられ  
ました。昭和時代に撮られた写真  
展も行われ、当手を懐かしむ声  
が多く聞かれました。また、日野  
駅前通り共栄会では、昭和金物店  
が行われ、虫かごやバケツなど、懐  
かしい品々が販売されました。  
両商店街の店先には、着物や蓄  
音機、かき氷機など、さまざまな昭  
和の品物が飾られ、通り一体が昭和  
に戻った雰囲気になりました。



①昭和金物店(日野  
駅前通り共栄会)

②③店先に飾られた昭和の懐かしい品々④昔なつかしい昭  
和の写真展と懐かしい遊びを楽しむ(日野ギンザ商店街)

## 一緒に子育てを楽しもう

新家族セミナー「あったかファミリー大集合！」



▲先生の説明を聞きながら、  
お父さんたちは、ベビー  
マッサージに挑戦!



▲お母さんたちは、アロマの香り  
に包まれてちょっと一息

8月28日(土)、西桜谷公民館  
で、町と滋賀県立男女共同参画セ  
ンター主催の「あったかファミ  
リー大集合!」が行われ、8家族  
が参加されました。  
お父さんは、赤ちゃんと一緒に  
手遊びやベビーマッサージをした後、ベ  
ビーマッサージに挑戦。赤ちゃん  
とゆったりとした時間を楽しませ  
ました。お母さんたちは、赤ちゃ  
んと離れ、アロマを体験。効能な  
どを学んだ後、それぞれの好きな  
香りでエアーフレッシュナーを作  
られました。終了後には座談会が  
行われ、「いろいろなお話が聞け  
てよかった」との感想もあり、お  
父さん同  
士、お母  
さん同士  
の交流の  
場となり  
ました。



▲里芋は、東が望月喜三郎さん、西は吉村かつさんが作られました



▲御鯉

## 今年は西の勝ち、豊作です

「近江中山芋競べ祭り」

9月1日(水)、中山の熊野神社・野神山で「近江中山芋競べ祭り」が行われました。

この祭りは、国の重要無形民俗文化財に指定されており、800年以上の伝統を持っています。中山東と中山西の各家で栽培された里芋の中で、最も背の高い里芋の長さ(芋から葉の先まで)を競います。山若と呼ばれる株姿の青年たちが、「定尺」と呼ばれる長さ一尺の木を用いてお互いに何度も測り合い、今年は西が勝ちました。祭りに使用する鯉の形をしたお供え物「御鯉」は、これまで継承されてきた型を使って地域の皆さんが作られるなど、地域の皆さんの力で、今もなお素晴らしい歴史と伝統が継承されています。

## 暑さに負けず 激走!

グリム MTB フェスティバル

9月5日(日)、熊野のグリム冒険の森特設会場において、商工会法施行50周年記念事業「グリムMTBフェスティバル2010inひの」が開催されました。4時間耐久レース、ジュニアサーキット、キッズサーキットの3種目が行われ、町内外から総勢496名が参加されました。

4時間耐久レースは、過去最多の153チームが出場。選手の皆さんは起伏の激しいコースを、歯を食いしばって走られました。会場内では、「鹿カレー」や「日野うどん」も販売され、地元食材のPRもされました。



▲ジュニアサーキットが一斉にスタート!小学校3~6年生の子どもたちが、約1.5kmのコースに挑みました

## 稲刈りってこうするんだ!

鎌掛5区と増田で稲刈り体験を受け入れ

9月11日(土)、鎌掛5区と増田でJAなどが主催する「稲刈りツアー」の受け入れをされました。

参加者は、日頃できない稲刈りを楽しみました。ママシヤバツタが出現するなど、思いがけない体験をされた方もおられました。

鎌掛5区では、29名の参加者が稲刈りを行い、体験後は新米のおにぎりを用意され、好評を得ました。また、増田では、43名の参加者が稲刈りを行い、大型農機に乗るなど、さまざまな体験をされました。

大阪からのツアーを受け入れるために、地域の皆さんが趣向を凝らし、参加者をもてなされました。



▲地域の方に教えてもらいながら稲刈りを体験【鎌掛5区】



▲刈り取った稲を脱穀【増田】